

簡単！スムーズ！

PS-2000Bシリーズ置き換えBOOK

はじめに

本資料では PS-2000B シリーズを PL-3000B シリーズへ置き換える手順や注意点をご紹介します。
なお、おすすめの代替機種は以下の通りです。

ご使用の機種	代替機種
PS-2000B シリーズ	PL-3000B シリーズ

表中の対応 OS 表記について

Win95 : Windows 95

WinNT : Windows NT Workstation 4.0

Win98 : Windows 98 SecondEdition

Win2000 : Windows 2000 Professional

WinXP : Windows XP Professional

WinXPE : Windows XP Embedded

ML : Multilingual

初版 2010 年 1 月

目次

はじめに	2
目次	3
第 1 章 仕様比較	4
第 2 章 ハードウェアの互換性について	6
2.1 インターフェイス位置の違い	6
2.1.1 インターフェイス位置	6
2.1.2 各インターフェイスの名称	7
2.2 各部寸法の違い	8
2.2.1 PL-3000B (2 スロットタイプ) の場合	8
2.2.2 PL-3000B (4 スロットタイプ) の場合	9
2.3 メインメモリについて	10
2.4 プリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブインターフェイスについて	10
2.5 RASインターフェイスについて	10
2.6 ハードディスクについて	11
2.7 DVI-Iインターフェイスについて	11
2.8 拡張スロットについて	11
2.9 電源について	11
2.10 周辺機器の動作確認一覧	11
第 3 章 ソフトウェアの互換性について	12
3.1 OSについて	12
3.2 PL専用ソフトウェアについて	13
3.3 機種別対応OS一覧	14
3.3.1 HDDユニットを使用する場合	14
3.3.2 SSDユニットを使用する場合	14
第 4 章 付録:PL-3000Bシリーズ以外の置き換え機種	15

第1章 仕様比較

		PS-2000B シリーズ	PL-3000B シリーズ
			
CPU		Celeron 566MHz または Pentium 1GHz	UP! Intel® Core™ Duo 2.0GHz または Intel® Celeron® M 440 1.86GHz
メインメモリ		1 スロット (最大 512M バイト)	UP! 2 スロット (最大 4G バイト) → 2.3 参照
2 次キャッシュメモリ (CPU に内蔵)		Celeron: 128K バイト Pentium : 256K バイト	UP! Celeron: 1M バイト Core™ Duo: 2M バイト
グラフィック		VGA (640 × 480 ドット) ~ UXGA (1600 × 1200 ドット)	VGA (640 × 480 ドット) ~ UXGA (1600 × 1200 ドット)
外形寸法		W118 × H265 × D299mm (背面突出部を含まない)	W125 × H243 × D289mm (2 スロット) W176 × H243 × D289mm (4 スロット) (取り付け金具なし、縦置き) スロット数は拡張スロットの数
シリアル	COM1	RS-232C (RI/+5V 切り替え可)	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V 切替可)
	COM2	RS-232C	RS-232C (RI/+5V 切替可)
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切り替え可)	RS-232C
	COM4	RS-232C	RS-232C
プリンタ		USB 接続	USB 接続 → 2.4 参照
キーボード		PS/2 接続	USB 接続 → 2.4 参照
マウス		PS/2 接続	USB 接続 → 2.4 参照
USB		USB Ver.1.1 TypeA 4 ポート	UP! USB Ver.2.0 TypeA 4 ポート
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	UP! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
	LAN2	10BASE-T/100BASE-TX	10BASE-T/100BASE-TX
RAS		有	有 → 2.5 参照
ディスク	FDD	2 モード 3.5 型 FDD I/F × 1	USB 接続 → 2.4 参照

	IDE	・2.5 型 HDD I/F × 2 ・CD-ROM I/F × 1	NEW! ・CF カード I/F × 1 (Type I/II 対応) ・DVD ドライブ I/F × 1
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0a × 2 2.5 型 HDD ユニットまたは SSD ユニット →2.6 参照
サウンド		LINE IN、SPEAKER OUT、MIC IN	SPEAKER OUT
ビデオ		・アナログ RGB I/F ・DVI-D I/F	NEW! DVI-I I/F(FP3000 シリーズとの接続に限り、10m ケーブルが使用できます。) →2.7 参照
拡張スロット		PCI バス 3 スロット	NEW! PCI バス 4 スロット →2.8 参照

第2章 ハードウェアの互換性について

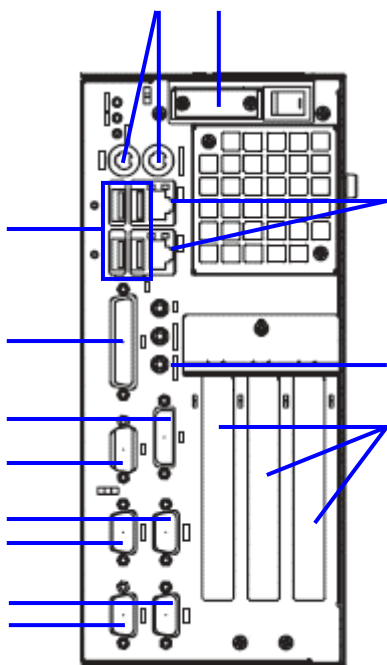
2.1 インターフェイス位置の違い

PS-2000B シリーズから置き換える際、インターフェイス部分に関する位置の違いや共通部分を以下に示します。

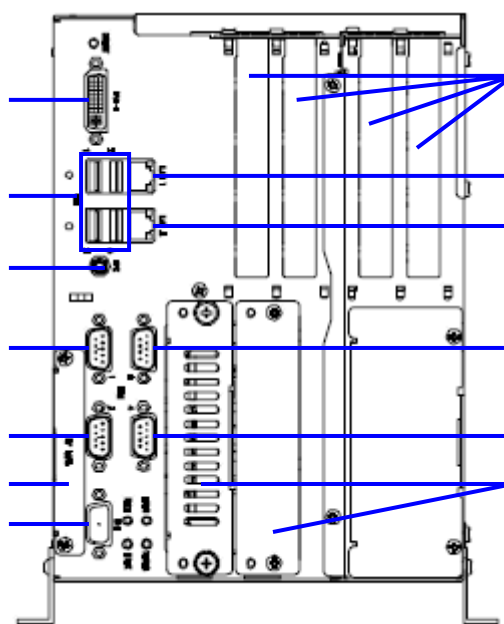
2.1.1 インターフェイス位置

PL-3000B シリーズの図は 4 スロットタイプのもので、

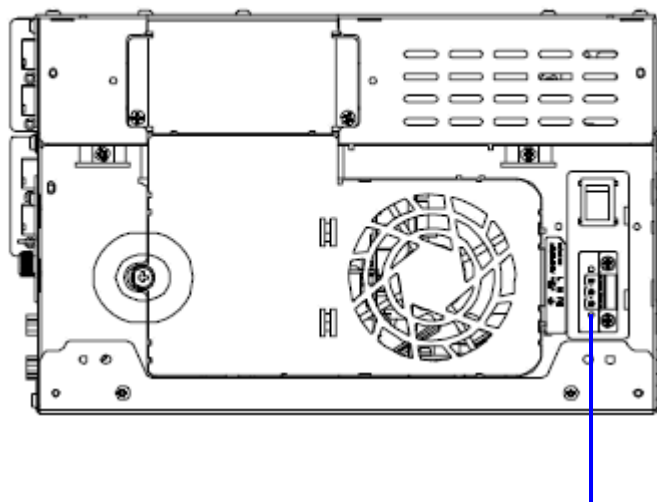
PS-2000B シリーズの正面図



PL-3000B シリーズの正面図



PL-3000B シリーズの底面図



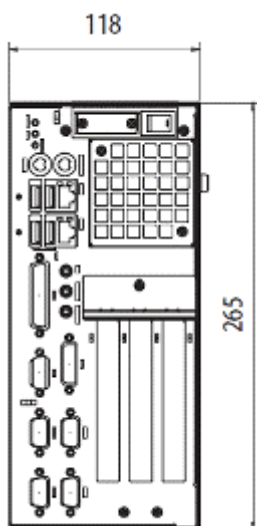
2.1.2 各インターフェイスの名称

	PS-2000B シリーズ	PL-3000B シリーズ	
		インターフェイス	置き換え時の注意
	電源入力用端子台	電源コネクタ (電源プラグ)	プラグタイプに変わります。そのまま 付け替えることはできません。 →2.9 参照
	キーボードコネクタ(KEYBOARD) マウスコネクタ(MOUSE)	無し	USB 接続用のキーボード、マウスを 使用してください。→2.10 参照
	USB コネクタ(USB1.1)	USB I/F(USB2.0)	付け替えできます。
	RAS コネクタ	RAS I/F	コネクタが 9 ピン仕様のため、ケーブ ルの再結線が必要です。→2.5 参照
	DVI-D コネクタ(DVI)	DVI-I I/F(DVI-I)	付け替えできます。→2.7 参照
	アナログ RGB コネクタ(VGA)	無し	PL3000シリーズオプション品のアナロ グRGB変換ケーブルでDVI-I I/F() に付け替え可能です。
	RS-232C コネクタ(COM1)	シリアル I/F(COM1)	付け替えできます。
	RS-232C コネクタ(COM2)	シリアル I/F(COM2)	付け替えできます。
	RS-232C コネクタ(COM3)	シリアル I/F(COM3)	PL-3000B シリーズでは RI/+5V 切替 ができるのは COM1()、COM2() になります。 必要の場合は付け替えてください。
	RS-232C コネクタ(COM4)	シリアル I/F(COM4)	付け替えできます。
	拡張スロット	拡張スロット	付け替えできます。
	スピーカー出力(SPEAKER)	スピーカ出力 I/F(SPK)	付け替えできます。
	LAN コネクタ	イーサネット I/F(LAN1)	付け替えできます。
	LAN コネクタ	イーサネット I/F(LAN2)	付け替えできます。
	無	プライマリ CF カード I/F	-
	無	セカンダリ CF カード I/F	-
	HDD スロット (本体内部)	HDD スロット (下:HDD スロット 0 上:HDD スロット 1)	付け替えできません。→2.6 参照 PL-3000B シリーズ専用のものを接続 してください。

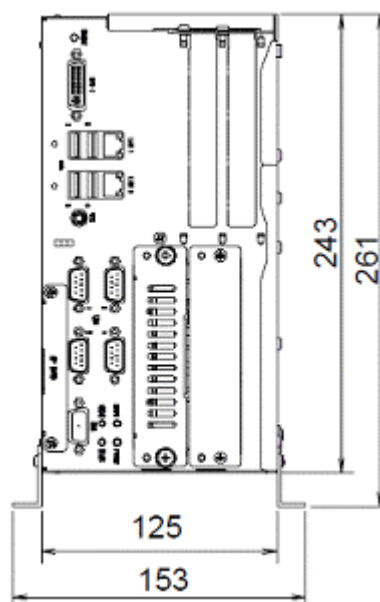
2.2 各部寸法の違い

2.2.1 PL-3000B(2 スロットタイプ)の場合

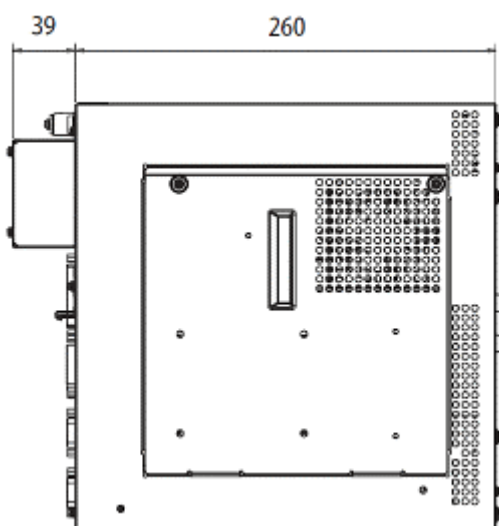
PS-2000B シリーズの正面図



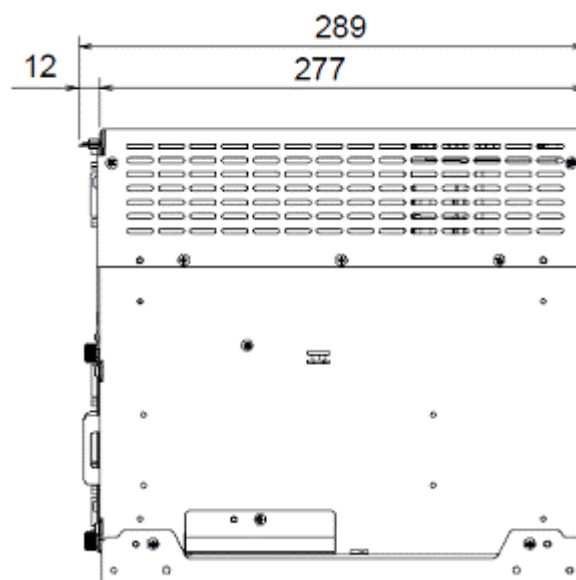
PL-3000B シリーズの正面図



PS-2000B シリーズの側面図

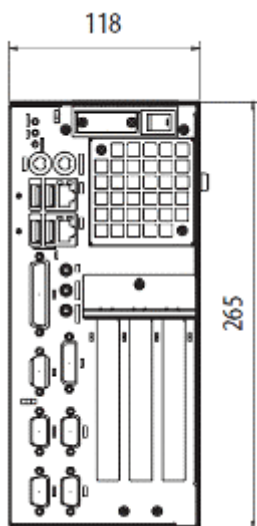


PL-3000B シリーズの底面図

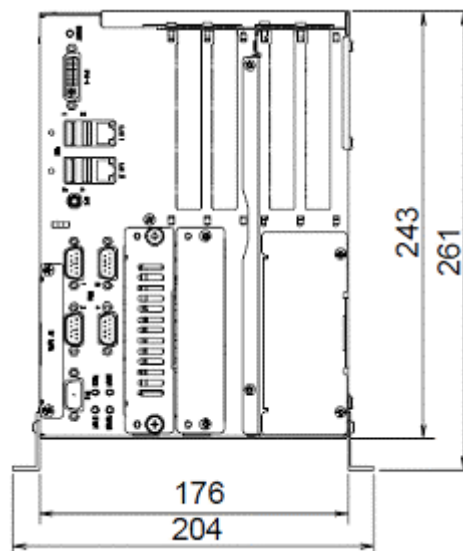


2.2.2 PL-3000B (4 スロットタイプ) の場合

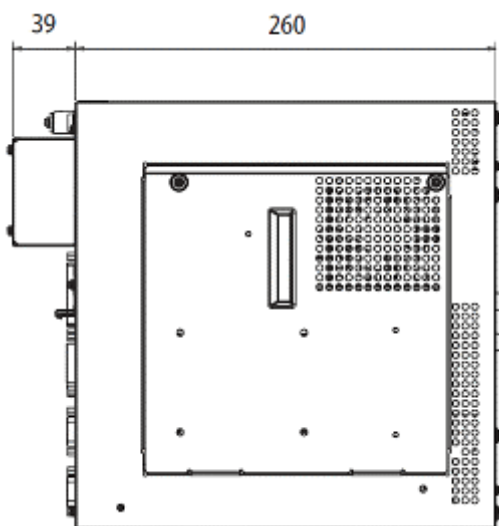
PS-2000B シリーズの正面図



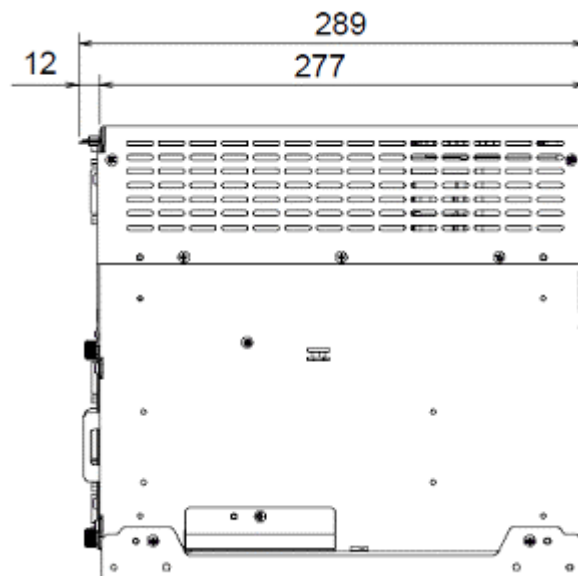
PL-3000B シリーズの正面図



PS-2000B シリーズの側面図



PL-3000B シリーズの底面図



2.3 メインメモリについて

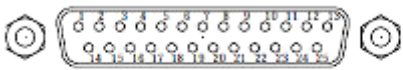
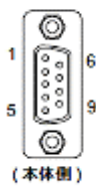
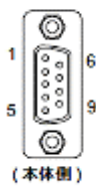
PL-3000B シリーズは PS-2000B シリーズとメモリの種類が異なるため、PS-2000B シリーズのメモリは使えません。また PL-3000B シリーズは Windows の仕様により、4G バイトのメモリを搭載しても利用可能なメモリ領域は約 3.5G バイトまでになります。

2.4 プリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブインターフェイスについて

PL-3000B シリーズはセントロニクス(パラレル)、PS/2、フロッピーディスクドライブインターフェイスを装備していません。プリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブを接続されたい場合は、USB 対応の市販品をご使用ください。セントロニクスインターフェイス準拠のプリンタを接続したい場合は、市販のセントロニクス-USB 変換機などを使用してください。 → 2.10 参照

2.5 RAS インターフェイスについて

RAS インターフェイスは PL-3000B シリーズが D-Sub 9 ピンのメス、PS-2000B シリーズが D-Sub 25 ピンのオスとなっています。また下図のようにピン配列が異なるため市販の 25-9 ピン変換コネクタは使用できません。ケーブルの再結線が必要です。

PS-2000B シリーズ				PL-3000B シリーズ			
							
ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピンコネクション	ピン番号	信号名	内容
1	GND	14	GND		1	+12V	出力電流 : 100mA 以下 出力電圧 : 12V ± 5%
2	+5V (最大100mA)	15	+5V		2	DOUT0(+)	汎用出力 0 (+)
3	+12V (最大100mA)	16	DIN3(+)		3	DOUT1(+)	汎用出力 1 (+)
4	NC	17	DIN3(-)		4	DIN0(+)	汎用入力 0 (+)
5	DIN2(+)	18	RST(+)		5	DIN1(+)	汎用入力 1 (+)
6	DINO(+)	19	DOUT1(-)		6	GND	グラウンド
7	DOUT2(-)	20	DOUT1(+)		7	DOUT0(-)	汎用出力 0 (-)
8	DOUT2(+)	21	DOUT3(-)		8	DOUT1(-)	汎用出力 1 (-)
9	DOUT0(-)	22	DOUT3(+)		9	DINCOM	DIN コモン
10	DOUT0(+)	23	RST(-)				
11	DIN2(-)	24	DIN1(-)				
12	DINO(-)	25	NC				
13	DIN1(+)						

2.6 ハードディスクについて

PL-3000B シリーズは PS-2000B シリーズのハードディスクとインターフェイス規格が異なるため、PS-2000B シリーズのハードディスクは使えません。

2.7 DVI-I インターフェイスについて

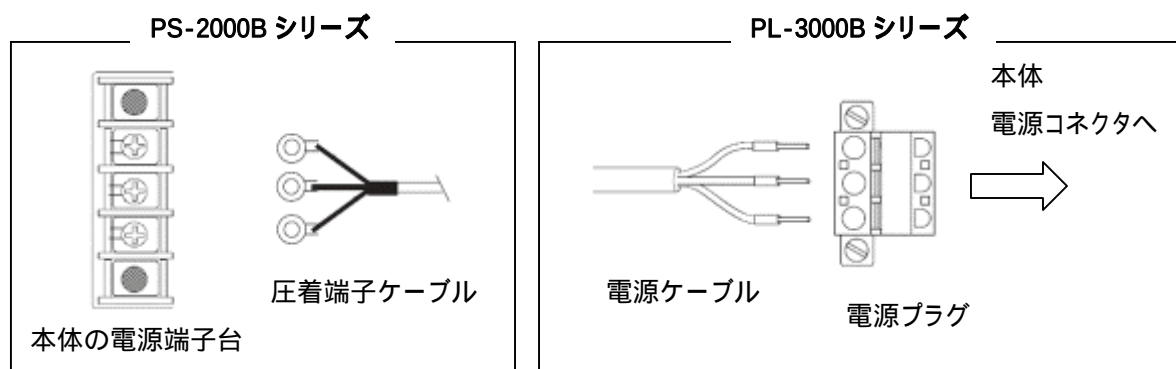
PL-3000B シリーズに(株)デジタル製 FP3000 シリーズを接続する場合は、(株)デジタル製 DVI-D ケーブル「FP-DV01-10」を使用して 10m まで接続距離を伸ばせます。またフロントモジュールとのデュアル出力の場合は、DVI-I はアナログ RGB モニタのみ接続できます。

2.8 拡張スロットについて

PL-3000B シリーズは BTO メニューで PCI バスを 2 スロットタイプにすることもできます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

2.9 電源について

PS-2000B は端子台に圧着端子ケーブルをネジ止めしますが、PL-3000B シリーズではケーブルを電源プラグに固定し、電源プラグを本体の電源コネクタへ差し込みます。ケーブルの再作成が必要です。



2.10 周辺機器の動作確認一覧

PL-3000B シリーズにおいて、動作確認を行った周辺機器の一覧を以下の URL にて紹介しています。置き換えの際にご参照ください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/qa/connect/pl/connect.htm>

(PL-3000B シリーズは「PL3000 シリーズ」の項目になります。)

第3章 ソフトウェアの互換性について

3.1 OS について

PL-3000B シリーズ用のハードディスクへ OS を新規にインストールする必要がありますので、PS-2000B シリーズの OS 環境を引き継ぐことはできません。一般の Windows ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

OS のインストール方法については以下を参照してください。

■ OS のセットアップ方法

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3000B	PL3000 シリーズリファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/hard/pl/PL3000_j.pdf#page=14	14

OS 無しタイプのハードディスクを購入している場合は、OS のディスクを読み込むために別途 CD/DVD-ROM ドライブの接続が必要です。設定に関しては以下を参照してください。

■ CD/DVD-ROM ドライブの接続、設定方法

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3000B	PL3000 シリーズリファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/hard/pl/PL3000_j.pdf#page=8	8

3.2 PL 専用ソフトウェアについて

PL-3000B シリーズには PS-2000B シリーズの専用ソフトウェアはインストールできませんが、同じ機能を持つ別のソフトウェアを用意しています。API-DLL についても PS-2000B シリーズのものとは異なるため、API-DLL を参照して製作されたソフトウェアは PL-3000B シリーズの DLL ファイルでプログラムを組みなおす必要があります。

OS、PL-3000B シリーズ専用ソフトウェアのセットアップ方法は以下を参照してください。

■ OS、PL 専用ソフトウェアのセットアップ方法

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3000B	PL3000 シリーズリファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/hard/pl/PL3000_j.pdf#page=14	14

OS 無しハードディスクの場合、PL-3000B シリーズ専用ソフトウェアはお客様でダウンロードする必要があります。以下のサイトへアクセスしてダウンロードしてください。

■ PL 専用ソフトウェアのダウンロードページ

機種名	URL
PL-3000B	http://www.proface.co.jp/otasuke/download/pl/pl3000/pl3000_series.htm

3.3 機種別対応 OS 一覧

各機種が対応する OS は以下の通りです。

3.3.1 HDD ユニットを使用する場合

機種	OS									
	MS-DOS	Win95	Win98SE	WinNT	Win2000		Win XP		Win XPE	
					JPN	ML	JPN	ML	JPN	ML
PS-2000B	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
PL-3000B	×	×	×	×	○	○ 1	○	○	○ 2	○

3.3.2 SSD ユニットを使用する場合

機種	OS									
	MS-DOS	Win95	Win98SE	WinNT	Win2000		Win XP		Win XPE	
					JPN	ML	JPN	ML	JPN	ML
PS-2000B	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
PL-3000B	×	×	×	×	×	×	○	○	○ 2	○

1 PL-3000B Celeron® M440 搭載機種のみ対応しています。

2 組み込みオプション品の 2GbyteCF カード (WinXPE プリインストールモデル) は
ML タイプのみ販売していますが、ML タイプに日本語も対応言語として含まれています。

第 4 章 付録:PL-3000B シリーズ以外の置き換え機種

PL-3000B シリーズの他にも置き換えとして以下の 2 機種があります。個別対応品ですので詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

PS-3000B



- ・ ULV Intel® Celeron® M (1GHz)
- ・ DDR256MB ~ 1GB
- ・ HDD 40GB (IDE 接続)
- ・ CF カードスロット x 2
- ・ PCI 1 スロット
- ・ Windows XP、Windows XP Embedded

PS-3001B



- ・ ULV Intel® Celeron® M (600MHz)
- ・ DDR256MB ~ 1GB
- ・ ファンレス
- ・ CF カードスロット x 2
- ・ Windows XP Embedded

技術的なお問合せ

サポートダイヤル(技術相談)		サービスリペアセンター(修理受付)
平日 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-3115 東京 03-5821-1105 名古屋 052-932-4093	TEL 06-6613-1638(平日 9:00 ~ 17:00) FAX 06-6613-1639 http://www.proface.co.jp/repair/
平日 17:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-5982	—

お役立ちサイト「おたすけ Pro！」(会員登録無料)

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

「おたすけ Pro！」会員なら、Pro-face 製品の「？」をインターネットで完全サポート！

国内営業拠点

仙台営業所	TEL 022-257-1209	FAX 022-257-1210	北陸営業所	TEL 076-264-1101	FAX 076-264-1125
東京支社	TEL 03-5821-1101	FAX 03-5821-1110	西日本支社	TEL 06-6613-3111	FAX 06-6613-5888
北関東営業所	TEL 048-654-1171	FAX 048-654-1281	岡山営業所	TEL 086-244-8301	FAX 086-244-8977
神奈川営業所	TEL 045-473-3571	FAX 045-473-3594	広島営業所	TEL 082-262-4017	FAX 082-262-9270
長野営業所	TEL 0263-48-1116	FAX 0263-48-5552	四国営業所	TEL 087-823-1222	FAX 087-823-1229
中部支社	TEL 052-932-6610	FAX 052-932-6802	九州営業所	TEL 092-441-5236	FAX 092-441-6032
豊田支店	TEL 0565-24-1601	FAX 0565-24-1607			
静岡営業所	TEL 054-273-1148	FAX 054-273-1149			

デジタルのホームページ www.proface.co.jp

株式会社 デジタル

本社 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL 06-6613-1101(代) FAX 06-6613-5888

製品のご用命は...